

明治四十一、四十二兩年度間ニ於ケルハイモル氏竇
エムピエーム患者ノ統計的研究

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/38402

十全會雜誌

第五十八號

原著及實驗

●明治四十一年、四十二年年度間に於ける
ハイモル氏竇エムビエーム患者の統計
的研究

岡 忍

副鼻腔の疾患殊にハイモル氏竇エムビエームは數年來我が醫學界に於て大分やかましくあつて來た問題ですが私は此の問題が我醫學界のみならず引いて社會學界に及ぼすべき大問題であらうと考へられるのであります。私は世を悲觀し社會をうさみ華嚴に投じ淺間の煙と消えんとするが如き神經的な氣の短かい人物意志の薄弱な人物は他にも原因があるかも知れませんけれども彼等の或る者の中今吾人の研究せんとする鼻の疾患就中副鼻腔の疾患を有するものでないかと思はれるのであります。何故に斯の如き臆説を逞くするか私は全く根據なき説を以て妄りに自分が好奇心を満足せしめんとするのではありません私は私が責はせられたる天職の下に戦ひつゝある時斯の如き悲觀的な人物、神經的な人物の我がクリニツクに訪れ來るに幾度びか接して之が爲めに研究し之が爲めに貢獻する所が幾分でも出來るならば假令大海に對する一粟にふるのでも本懐の至り

(原著及實驗)

であるを存じまして殊にハイモル氏竇エムビエームにつきて統計的研究を企てたわけであります。

扱て明治四十一年、四十二年年度に亘りての我石川縣金澤病院耳鼻喉科外來患者總數二千八百八十四名中鼻の疾患を有するものが一千四百四十四名(四一、〇六%)御座いました其鼻疾患者の中ハイモル氏竇エムビエームを持つて居るものが二百五十名とハイモル氏竇エムビエームを疑はせるものが六十二名合計三百十二名御座いました即ち外來患者總數に對して一〇、八一%鼻疾患者に對して二一、六〇%で御座います。以て此の醫學上社會學上憂ふべき疾患が如何に多くあるものであるが略々察せらるゝことと存じます。

男女別

扱て本患者を男女別に致しますれば左表にあらはれました如く男子は殆んど女子の二倍多くあつて居ります併し之は直ちに男子に多く女子に少

第一表

	男	女
數	二〇〇	一一二
率	六四、一%	三五、九%

き疾患だと斷言するわけには參らぬことと考へられます若しも本病患者が悉く醫士の門を叩くことに相成りますれば此百分比例が多分違つて來ることと存じます私は苟かに本病が男女共に殆んど同じ比例に存するものでないかと思はれます何故ならば本病は御承知の如く慢性な疾患で苦痛は苦痛でも床につく程の疾患でなく働いて居れば働いて居ることの出來る疾患です。から内氣が婦人又は家政整理を一身に荷ふて居るが如き婦人達には餘程の場合であければ醫士の門を叩くに至らないものと思はれます。

(原著及實驗)

年齢
 年齢を見まするに青壯年者に最も多く、若者幼者には少くもつて居ります
 之は他の多くの疾患と等しく内外より來る原因的刺戟の輕重に因ることとす

第二表

年齢	男	女	計	%
4	2		2	0.64
5	1		1	0.32
7	1		1	0.32
8	1		1	0.32
9	1	1	2	0.64
10	1		1	0.32
11	1		1	0.32
12	1	3	4	1.28
13	4	3	7	2.24
14	2	5	7	2.24
15	7	7	14	4.48
16	9	11	20	6.41
17	13	7	20	6.41
18	5	12	17	5.44
19	11	6	17	5.44
20	12	7	19	6.08
21	16	2	18	5.76
22	14	4	18	5.76
23	13	3	16	5.12
24	5		5	1.60
25	7	2	9	2.88

26	8	4	12	3.84
27	3	3	6	1.92
28	4	4	8	2.56
29	4	1	5	1.60
30	5	6	11	3.52
31		3	3	0.96
32	2	3	5	1.60
33	1	2	3	0.96
34	3	2	3	0.96
35	4	2	6	1.92
36	4	2	6	1.92
37	4	2	6	1.92
38	4	3	7	2.24
39	2		2	0.64
41	4		4	1.28
42		2	2	0.64
43	3		3	0.96
44	2		2	0.64
45	2	1	3	0.96
46	1		1	0.32
47	1		1	0.32
48	2	1	3	0.96
49	1		1	0.32
51	1		1	0.32
52	3		3	0.96
53	2	1	3	0.96

56	1	1	0,32
61	1	1	0,32
64	2	2	0,64

別にあやしむにも足りないこととす。有爲血氣のものが本病の爲めに神経をかちやまし身体を勞しつゝあることは甚だ惜むべきもの存じます。即ち十歳より三十歳まで二百三十二名(七四・三六%)と云ふ多数を示してあるの

職業
三表

職業	男	女	計	%
學生	73	28	101	32,37
農業	27	15	42	13,47
商業	27	12	39	12,50
事務員及其家族	11	4	15	4,80
無職	6	11	17	5,44
軍人及其家族	5	2	7	2,24
教師	2	2	4	1,28
漁夫及海員	4	1	5	1,58
漆器	2	1	3	0,96
宿業	2	1	3	0,96
造船業	2	3	5	1,58
銀治	2	2	4	1,28
僧侶	2	2	4	1,28
料理屋	2	2	4	1,28
機女	2	2	4	1,28

(原著及實驗)

職業	男	女	計	%
醫及其家族	1	1	2	0,64
燒純	1	1	2	0,64
養具師	1	1	2	0,64
石屋	1	1	2	0,64
瓦業	1	1	2	0,64
農業	1	1	2	0,64
理髮業	1	1	2	0,64
刺繡	1	1	2	0,64
奉公	1	1	2	0,64
管打	1	1	2	0,64
電燈工	1	1	2	0,64
看護婦	1	1	2	0,64
箱接	1	1	2	0,64
書工	1	1	2	0,64
造花	1	1	2	0,64
大工	1	1	2	0,64
不明	22	26	48	15,38

本病を訴へて参りましたもの、中で最も多いのは學生で御座いまして三二・三七%、即ち約三分の一は男女の學生で、次は農商それから雜業ですが、扱て本病は何故學生に多いかは學生にのみ多い疾患だと云ふのでなくて、學生が本病症候の直接學業に容易ならぬ影響を及ぼす爲め來つて速かに治癒を乞ふのだと思ひます。即ち學生に多しと云ふより學生に訴ふるものが多いこと云ふのが至當なことと存じます。次の農業商業に至りては云ふに足らないではあるまいか。現在我國人の職業の多くは農商であるから、たゞ考られませう。

(原著及實驗)

私は本病が何れの階級何れの職業を問はず多数あるものなること、信じてます併し私共は下層社會の人であつて本病を有するものに接することは甚だ稀ふのであります之も下層社會に無いのでは無い否か中流上流の人々よりも多数あるかも知れませんが女子の患者について申しました如く疾患の性質が性質で彼等患者をして労働を廢し病床に臥さしむるに至るに云ふ様ふことにふらふいてはあるまいか是を思ふに私は下層社會の同胞に對し轉た同情の念に堪えぬものがあります

患例

本病に犯さるゝのは左右共にするのが最も多く約半数は兩側共に犯されて居りました次が左で右はうれより稍々少いのであります左右の罹患者に相違のあることは詳しく分りませんが多分解剖的關係の然らしむるのでは

第四表

患例	男	女	計	%
両側	82	61	143	45.51
左	65	33	98	31.41
右	50	31	81	21.47
不明	3	1	4	1.98

あるまいか何れ研究すべきことと存じます多くの人が唱道せらるゝ如く鼻の造構は左右幾分短かの相違を有するものであります鼻中膈の畸形殊に彎曲は歐人に於ても邦人に於ても左側彎曲よりも右側彎曲が多いと報告されてありますからエムピエムを起すについても左右何等かの關係を今後に於て見出し得ることと存じます

原因及合併症續發症

本病の原因と合併症續發症とは非常に密接な關係のあることと思はれれますから一緒にして申述べて見たいと存じます金杉博士は「鼻科醫は或る

意味に於て全身醫だ」と申されましたが本病の合併症續發症は頗る多様なるものなることは學者先輩の近年續々報告せらるゝ所であります

扱て吾人の見たる本病の原因は何であるか之を云ふ前に學者先輩の申されしことを見ましようか一八三一年にロリュニスなる人が初めて本病は齶齒から來るものだと申し次で一八八六年にシェツフ氏は實例を以て之を確めてより以來總べての醫者は其の通り心得まして齶齒々々齶齒ばかり攻めて居つたのであります大抵の外科書には矢張り齶齒が原因だとしてあります然るに鼻科醫が本病を注意するに至りましてから齶齒も亦た原因をふすけれど齶齒のみが原因するものでなく他に原因があり却て齶齒が原因することはいふと云ふことにおつて參りました統計を取る人々によつて勿論多少の相違のあることでありましようが本病患者で齶齒を以て居るものを淺川健三氏は三三・三三%、黒岩福三郎氏は五九・六%を報告して如何にも多数を示してあります佛國のカワデル氏は五十二例中七例のみが齶性エムピエムであつたと云ひ臺灣の伊藤薫一氏は百十三例中六例文を見たと云ひ新潟の鍋谷傳次郎氏は九百名の學童にて鼻咽喉患者との關係的統計を得られたる中にも兩者の關係の著しくいふことを報告せられてあります然らば私が見たる患者の中齒が統計上如何なる位置を占めて居るかと申しますと齶齒、齒槽突起骨膜炎、齒槽突起腐骨、齒齶炎等齒に關係あるもの四十名(二一・八二%) 御座いました併し其の中には齶性エムピエムとして齶齒を抜いたが其の齒根や齒槽が全く健全なものと御座いました之は齶齒あるも必ずしもエムピエムの原因をふしたのではないことを証明したものであります併し又手術の時にハイモル氏寶内から迷齒を發見した一例(本例は皆十全會講話會席上我科の高木琢磨氏の報告せられしもの)が御座います之が之は眞性の齶性エムピエムで御座いましょうか併し此患者の右側ハイモル氏寶より迷齒を得たが左側の迷齒も何もない所にもエムピエムがあつたのであります然らば左側は齶性で申すことが出來ない様

に存せられたる
症例

肥厚性鼻炎	236	75.64%
咽頭炎	89	28.52
扁桃腺肥大	43	13.78
歯牙關係	40	12.82
鼻茸	29	9.23
歐氏管炎	19	6.08
中耳炎	19	6.08
中隔畸形(鼻橋及彎曲)	10	3.20
神經痛	8	2.56
瘦削性鼻炎	7	2.24
肺結核	7	2.24
耳垢	6	1.92
前頭竇エムビエム	5	1.80
鼻疹癩	3	0.96
竇(ハ氏)内異物	3	0.96
梅毒性鼻炎	3	0.96
氣管支炎及肺炎	2	0.64
外聽道フロンツナル	2	0.64
脚氣	1	0.32
腺瘤痘症	1	0.32
濾泡性扁桃腺炎	1	0.32
硬口蓋管孔(梅毒)	1	0.32
夜尿症	1	0.32
上頸瘻?	1	0.32

肋膜炎	1	0.32
喉頭加答兒	1	0.32
象皮病	1	0.32
頸腺及肋骨結核	1	0.32
口内炎	1	0.32
急性鼻炎	1	0.32
無	1	0.32
貧血	8	2.56

然らば何が本病の重なる原因であるか兎も角私の統計にて七五、六四%ある大多数は肥厚性鼻炎が占めて居る所を見るに如何か此の間に原因的關係があるではあるまいか或は又肥厚性鼻炎は單に續發症又は偶然の合併症に過ぎないであらうか多數であることは少くとも偶然の出來でないことを証明して居ります。

今日學者が本病は鼻の解剖的遺構の不正なものに來るものだと而して直接の原因とあるものは急性慢性の鼻加答兒、急性傳染病であつて鼻加答兒と共にハイモル氏竇内粘膜炎の加答兒を起した時鼻の構造のノルマルなるものは他に何等の障礙もなくハイモル氏竇よりの分泌物を思ふ存分に排泄して後害を遺さぬが扱つてアブノルメなるもの即ち其の排泄を妨ぐる物あるに於ては遂に留つて此の疾患をなすものだのことであります成程鼻腔内の矢狀斷のハイモル氏竇口附邊を檢查致しますると一寸したものが大きくあるやら歪むやらで直ぐに小さな竇口は塞がれ又は狭くせらるゝ様になつて居ります今此の竇口附邊で口を狭くしたり塞いだりするものを數へて見ます。

鼻中隔の彎曲等畸形
中甲介の肥大、腫脹

(原著及實驗)

節骨氣胞部の隆起、腫脹

鼻茸

下甲介肥大腫脹

等であるとしてあります而して私の統計に於て最多なる下中甲介肥厚性鼻尖の外に鼻中隔の畸形、鼻茸も亦稍々多く見る所でありませぬ竇内の分泌物の排泄を妨ぐるので竇底と竇口との距離の餘りに遠いのも一つとして數へられてあります

然らば瘦削性鼻尖のあるは何事ぞ併し瘦削性尖必ずしも竇口に障礙を與へず廣く開放せらるゝものではなからず下甲介瘦削して中甲介却て肥大して居るものもあります

兎も角此の解剖的造構が素因をなすこと云ふ説は有力なる説だと思われませぬ併し必ずしも之に限つたものではなからずと申さるゝことと存じます齒性エムピエームよりは確かに多いことと信じます骨壁で嚴重に取り圍まれてある齒槽よりも粘膜の一系統である竇口に原因が入り易く加ふるに以上の様ふ不都合以上の橋ふ素因があれば如何にも起り易いと云ふ説の尤もである如く思はれます

次に前頭竇口とハイモル氏竇口とは近い關係のあることですから前者にエムピエームあれば後者亦犯さるゝこととあらうと存じます

尙ほ本統計に於て見るべきもので外傷性のものが二例御座います共に過ぐる年の戦役に於て受けたるもので一は砲彈片一は銃剣で御座います前者の下甲介は鼻中隔を固く癒着して居りました

次に繼發症ですがエムピエームより流れ出る膿汁の刺戟は先づ種々あるものを惹起することと存じます即ち少くとも肥厚性鼻炎や鼻茸などは本病の原因にもなるが繼發的にも膿汁の刺戟によりて來り得ることと存じます鼻粘膜を同じ刺戟で却て瘦削せしむることもある様で御座います咽喉炎、扁桃腺肥大、化膿性中耳炎、歐氏管炎も後鼻に流るゝ膿汁によつて來ること

は解剖的に疑を挿む能はざるものと信じます又膿汁よりの悪臭は精神を絶えず不快ならしむるものであります食慾についても芳香ある食品は吾人の食慾を高むる所のものではすが絶ゆることなき鼻内の悪臭は食味を減じ食量を減ぜしむるものであります更に夜間睡眠中患者が無意識に嚥下せる膿汁は胃腸粘膜を刺戟して病變を起さしめ食品を分解せしめては粘膜に悪影響を起さしめ食慾を減退せしめ又其膿汁や分解産物の吸収せらるゝや血液毒とかり貧血や營養不良を起さしむるに至るものがあります又食慾は膿汁の關係のみならず神經的症候より來る間接的關係もあることと存じます併し實際食慾不振を訴へたものが六、七三%のみであります本病と營養的關係を

第六表

食慾通常	一九二名	六一、五三%
食慾不振	二一名	六、三七%
食慾不明	九九名	三一、七三%

數字の上に表はすことは未だ調査中で茲に發表致すわけには参りませんが本病を治療したことによつて營養の良くなることは疑ふべからざる事實であります一つの例を申し上げます一入の營養不良貧血した女學生が御座いましたそれが手術後にはマキマキと肥り顔は活々とした光澤を表はして参りました其人の私に白狀して申しますに手術前には別に食慾が悪いとは思ふかつたが手術後は食慾が大に進んで來たことと申しました之は只一例で御座います私が私に他の多數なる食慾通常と稱する人々が皆ふ此の類ひのものでなからず疑はれるのであります然らば何故食慾通常と稱するか之は前にも職業の所で申しました如く其の病氣の徐々として進む丈けに徐々として胃腸を刺戟し殆んど悪しくなるを自覺しおのゝけではあるまいか世の精神的誘惑の人の墮落に陥らしむる手段の様で中々に恐ろしく感ぜらるゝのであります多くの世の人は我身にある罪惡を覺らないで吞氣ふのさ一様ふことではあるまいか罪なく我が儘なく健全なる精神の人は飢餓を渴く如く

正義を慕ふものである健全なる胃腸は貪慾進み營養を取り充分なる活動を社會にまきしむるものである然らば吾人たるもの飽くまでも此の多數ある加も我等の同胞をして不健全に陥らしむる此の疾患を奮闘せねばならぬすこを自覺するのであります

次に鼻呼吸障礙によつても雜多なる續發症を來すを申されてありますが重なるものを擧げて見ますれば鼻呼吸が障礙せらるゝから口呼吸をふすと冷めたく濕氣の乏びしい空氣が刺戟して咽頭炎、扁桃腺肥大、氣管支炎、喉頭炎、歐氏管炎等を惹起することになります又膿汁と營養關係を先きに申しましたが口呼吸では酸素吸入量の不足と炭酸呼吸の不充分で血液酸化作用に影響せられ赤血球数が減じ血色素量が少くあつて貧血状態を呈有すると報告して居る人もあります

症候

自覺的局所症候

第七表

鼻閉	221	74.03%
惡臭鼻汁	170	54.48
無臭鼻汁過多	101	31.73
嗅覺鈍麻又脱失	66	21.15
鼻血	24	7.59
鼻聲	10	3.20
症候ナシ	9	2.88
不明	9	2.88
鼻痛	7	2.24
鼻壓重感	2	0.64
流涙	1	0.32

(原著及實驗)

右に擧げました表に症候を各別に致して擧げましたか唯だ一つのみを有する患者も二つ以上三つ四つも症候を兼ね有するも御座います後に擧げます神經的症候も其の通の記載方に致しますから御承知置きを願ひます

扱て本病に最も多く來るは鼻汁分泌の過多であり其の分泌物を申すのはハイモル氏寶よりの膿汁であつて有臭なるものと無臭なるものと御座います但有臭なるものは無臭なるものより稍々多い様で御座います何所に來る膿汁でも此の無臭有臭の二つあることは別にあやしむに足らぬと存じます併し茲に鼻汁分泌の著しく多くないものが御座います之は竇内に膿が三分目溜つて居るか半分量丈溜つて居るか八分目溜つて居るか又は一杯に溜つて溢れ出るかによつて差違のあることと存じます又此の鼻汁中には鼻の固有腔より來る分泌物も混じて居ります膿汁の刺戟によつて鼻内粘膜炎の加答兒を起し其分泌量を増さしむる爲めに流れ出る所のものであります

次に鼻閉であります元は肥厚性鼻炎の一症状として來ることが最も多く其他鼻茸、鼻粘膜炎の腫脹等によるので鼻聲や鼾聲も亦之に原因する所と御座います

嗅覺鈍麻又は脱失の大多數は中下甲介の肥大、腫脹により氣體の嗅部に達せまい爲めに起るもので時に或は膿汁によつて嗅部を荒蕪せられ其官能を鈍くせらるゝものもあるかも知れません

鼻血も大抵膿汁による鼻粘膜炎であらうと考えられます其他鼻痛とか鼻壓重感とか申すのは神經症候か又は急性炎症の結果で御座いますよう流涙は眼それ自身の疾患であつたか鼻に關係があつたか明かではありませんが鼻より鼻涙管に及ぼせる炎症が壓迫で御座いますよう鼻と眼との關係も近來屢々學者によつて報告せらるゝ所で御座います

自覺的神經症候

本病患者は殆んど全体神經的症候を備ひて居ります神經的症候を訴へざるもの僅かに八、〇一%のみを見出しました

第八表

頭痛	162	51.92%
頭重	144	46.15
記憶力衰退	109	34.93
耳鳴	42	13.46
難聴	31	9.93
容易仕事手ニツカズ	23	7.37
鬱憂、氣苦勞、過勞、怒易	19	6.08
眩暈	15	4.80
頭内異常感	9	2.88
知覺異常	9	2.88
全身倦怠	6	1.92
不眠	5	1.60
精神遲鈍	3	0.96
心停充進、心動不正	3	0.96
逆上感	2	0.64
癲癇發作	2	0.64
幻視	1	0.32
四肢麻痺、其他諸病	1	0.32
視野朦朧	1	0.32
嗜眠	1	0.32
月經異常	1	0.32
神經症狀ナン	25	8.01
不明	39	12.49

鼻疾患就中本病には何故神經的症候を備ふるか之は未だ學說の決定を見

かい所で私の如き者の嘴を入れるを許さぬ所であり、死も角本病治療によつて神經症狀の寛快全治を示す所を見ますと至大なる關係のあることには疑念を挿む餘地の存するを見ないのであります。

此の神經症狀を御覽にふるならば學生に取つて如何に苦しき疾病であり如何に人々を鬱憂からしめ神經質からしめ短慮からしめ意志薄弱からしむるか明瞭になること、信じます。

精神病者三名と云ふのが御座います。二名はあきらから看護婦に聞きましたものでドンナ種類の精神病であつたか、偶然の合併症として来たものであるか、本病の續發的に来たものであつたか、明りませぬ一名は Imbecillität とか、精神病科の診斷で御座います。共に治療後の結果を見ませぬから本病との關係は不明であります。鼻茸を治して躁狂の治つた實驗も聞いたことありますから手段を盡して見なければハッキリしたことは云はれぬものと存じます。

癲癇の二例中一例は手術を致しました。手術後一週間計りにして癲癇發作を病院内で起し私も實地に見たこと、或は本病と關係が無く来たのかも知れませぬけれど未だ全治に至りませぬし鼻内のポリプ様中甲肥大も未だ手術してありませぬから今後の経過によつて判明すること、存じます。先輩の報告で本病手術によつて癲癇發作の止んだこと云ふことも見て居りますから私共も不屈不撓の精神で以て治療する覺悟で御座います。白痴に至つては如何なるものですか、勿論手術も致さないことですから明りませぬが治し得ることも思はれぬ様であります。

月經異常は未だ不明ですが此患者は近き將來に於て手術することを約してありますから其時まで宿題と致しませう。兎も角鼻と月經との關係就中鼻血と月經との關係は三例程實驗致して居ります。先輩の實驗も有ることですから趣味ある宿題の一と存じます。

心動異常についてはハイブエー氏の報告を見ますると第一鼻閉塞により

呼吸氣量不足の結果胸腔陰壓の増加を來し肺の吸氣勢によつて心臟に著しき抵抗を興へ第二瓦斯交換變化による化學的作用は心臟の營養を害するに よるご申して居ります。一体鼻呼吸が、は出來ふくとも口呼吸によつて充分 生活が出来るではないかと云ふが口呼吸は口腔、咽喉等に甚しき不快感を 興へるもので如何しても患者は屢々口の閉鎖を餘義ふくせられ従つて靜穩 なる呼吸調和をなすこと能はず遂には呼吸氣量の不足を來すのたご説いて あります。

鼻と夜尿症亦た關係あること、先輩の報告がありますが私の例のものは 何に原因するものか不明であります。

耳鳴及難聽は聽器それ自身の器質的障害を來したものに多くありますが 神經的症候としても多數來る様でありますから茲に挿んだわけでありま す。

他覺的症候及診斷

問診をなす時神經的の答をなす人は已に疑を挿み得るのであります。次に 檢鼻を致します時鼻臭の鼻をつき來るのが疑を置く第二点であります。鼻 口、鼻前庭、に濕疹ふどを見る第三点です。又鼻腔に滿ち溢るゝ鼻汁殊に膿 様ふるを見進んで下甲介の肥大腫脹中甲介の肥大腫脹中隔の糜爛、中甲介 に一種の浮腫狀を呈するもの鼻茸の存する皆本病を疑はせる所のものでは あります。併し之は確徵では御座りませんで中甲介と下甲介との間即ち中 鼻道に沿つて前上方より後下方に向つて一條の白糸の漚がかゝつて流れて 居るのを見ます之れが疑ふべからざる確徵でハイモル氏竇口より溢れ出づ も膿汁であります併し時として鼻口が閉鎖せられて流るゝことの出來ふ 場合があります。此の時はコカイン及アドレナリンで周圍の腫脹を去らせ れば竇口が開け流るゝを見ることが出來ます。又竇内に溢るゝ程に溜つて居 らない時は見ることが出來ない。そこで學者は色々苦心をして其診斷法を 發明せんと企て、居ります併し充分とは申されまますまい私の統計にも左の

通りになつて居ります

第九表

疑診	確診
六二	二五〇
	八〇、一二%
	一九、八七%

疑診とは即ち膿汁があまり澤山溜つて居らぬ如何なる診斷法も違ふ、 いたのであります。診斷法の私共がなすものを挙げますからば

(1) ベー、フレンケル氏法 之は成るべく竇口を下に傾ける様に患者の 頭を前方又は患側の反對側に傾けしめ膿汁の流るゝを待つて檢鼻する法で す。

(2) シュニット氏探膿法 之は一種の探膿針を以てハイモル氏竇壁 に穿刺して探膿することです。針は餘り強固なものでないから堅い骨壁で トテも穿刺の出來ない場合が多い。

(3) ヘーリング氏電燈徹照法 之は暗室で口腔に一種の電氣燈を入れ 口を閉ざししめ左右の明暗の度にてエムビエムの有無を申すのですが左右 共に膿汁が一杯ある時又一側でも膿汁の少量な時は判斷がつかない殊に之 は骨膜の肥厚でも診斷が妨げらるゝと報告して居る人さへありますから 不確實なものであります。

(4) レントゲン氏 X 光線 之も電燈徹照法と大同小異を免れませんで ないこと、

(5) ミクリツツ又はクラッセ穿膿法 之は其穿膿器を以て下鼻道外壁即ちハイモル氏竇の鼻壁に穿開し膿汁の有無を確むるのですが膿汁面に達しな

いことが膿汁の少量な時にあります。此の時は洗滌すれば殆んど確實であり ます。併し外來に來た患者を常に皆ふ此の法を施すことが出來ない種々 なる理由があります。尚ほ又コカイン局所麻痺で此の法を行ふのです。が人によ つてコカイン作用鈍く疼痛を訴へて穿孔し得ざるもあります。

(6) カニユーレを竇口より挿入して洗滌する法 之も竇口周圍の關係 が適當なれば良いが常に理想通てはなない。

(原著及實驗)

(7) 綿棒を以て竇口周圍を拭ひ之を嗅診する法 之も無臭なるものに
は不當であります

以上を要するに第一第二第五などは比較的確實なる方法であります

經過

第十表

一三日前ヨリ	3	0.96%
一週前ヨリ	3	0.96
十日前ヨリ	6	2.56
二十日前ヨリ	8	1.92
一ヶ月前ヨリ	18	5.76
二ヶ月前ヨリ	20	6.41
四五ヶ月前ヨリ	9	2.88
半年前ヨリ	20	9.28
一年前ヨリ	50	16.02
一二年前ヨリ	30	9.61
二三年前ヨリ	24	7.69
三四年前ヨリ	10	3.20
四五年前ヨリ	11	3.52
五六年前ヨリ	13	4.16
六七八年前ヨリ	11	3.52
數年來	5	1.60
十年前ヨリ	3	0.96
二十年前ヨリ	2	0.64
幼時ヨリ	21	6.73
不明	36	11.53

經過は右の様を、表が出来ましたが實際患者が、ハッキリ何時から自覺した

と云ひ得るものが殆んどありません一寸一年程前から鼻がつまつたとか十日程前にプンと一種の臭氣を感じたとか半年程前から鼻汁が多い様だつたとか二三月前から頭が痛いとか申すものが多數あるので御座います又幼時から申すものは小供の時から鼻たらしであつたとか云ふのであります不明と云ふのが多いのも之によるので御座います何れにしても氣がついてから早速やつて来るものが少くして半年一年二年と經過したものをもつて来るのが一番多いので五年十年と經過して愈々たまたま、くやつてやつて来るもあり他の耳だとか其他の疾患でやつて来て偶然發見せらるゝもありまして而して彼等は短氣にかり意志薄弱にかり悲觀的は厭世的な人物さかりつゝある所以を覺らふのでありますこんふ所は丸で肺結核が僅かの咳嗽僅かの盗汗位で徐々に進行して居るを知らふいで居るが突然咯血を來して初めてピツクリする様を形に似て居る所であります

結論

私は本病の豫後を統計の上に表はして後結論に入るここの出來、いこさを甚だ遺憾とするものであります併し之は今日書かずとも書くの時あることを疑はふのであります只一言豫後は手術によつて良好大抵神經症狀は寛快し營養は恢復せられ健全なる肉體と健全なる精神を兼ね有する人物を作り出すことが出来ることは多數の實驗で明かでありましたが患者が諸方に散つて今日未だ一々調査して統計的に表はすを得ないのみであります

以上述べ來つた所を總括すれば

- (1) 悲觀的厭世的神經的な人物の鼻孔を覗けざらば我等は鼻疾患就中ハイモル氏竇エムビエムを見出すことが、澤山でしよう
- (2) 本病は鼻疾患の二、六%を占めて居ります
- (3) 本病は男子に於て女子に比べる二倍の多數を見るが實際女子は少ないかも知れんが男子には特別に多いものだと申されたいと思ひます
- (4) 老幼者に少く十歳より三十歳まで七四、三六%と云ふ多數を占めて居

ります

(5) 職業では學生が三分の一を占めて居るが本病症候の直接學業に影響するを以て治を乞ふものゝ多いので特別に學生に多いと言はれたいと考へられます而して何れの職業何れの階級にも多數あるものと思はれます

(6) 約半數は兩側共に犯されて次が左側次が右側に犯されますが多分解剖的關係の然らしむる所でしょう

(7) 七十年前齶齒が原因するものだと云はれてから近代まで其の通りに信ぜられてあつたが齒に關係あるものが一二、七二%と云ふ少數を見る計りで齶齒も亦た原因をなすけれど寧ろ他に多數の本病をなす原因的存在者殊に竇口を塞ぎ又は狭くする鼻内の解剖的狀態に關係あるものの如く思はれます而して外傷性エムビエームを見たこと二例

(8) 本病の續發症として聽器、視器、嗅器、呼吸器、消化器、循環器、生殖器、神經系、全身營養等の障害を惹起します

(9) 診断の最も確かなるはハイモル氏竇より溢れ出る膿汁を見ることで之れが出来なければフレンケル氏法ミクリツツ及クラウセ氏法によりて確めるのだが少ければ竇を開き鼻内を目撃するでなければ分らない時もあるものであります

(10) 發病より私共が診察するまでの経過日數はハツキリ何時から云ひ得るものは一人もありません

今は私が思ひ立つて初めたことが終りを告げ筆を止むべきの時さかりました併し一言私は同じく醫士ある聖職を取るも方面を異にし専門を異にして各々與へられたる天職のみに奮闘せらるゝ諸兄に私の哀情を申上げて筆を置きたいと思ふのであります他ふし此の鼻疾患殊にハイモル氏竇エムビエームによりて惹起せらるべき疾患は合併症、續發症、症狀等の所で申述べましたる如く實に多方面なのであります此の故に吾人は諸兄の助けなくんば此の思はしき疾患を我同胞の中より打ち拂ふ能はざるを自覺するの

であります

あゝ諸兄よ諸兄の各々有せらるゝ技能を益々發輝せられて更に吾人鼻疾患を接戦するものに有力なる應援を給はらんことを

終りにのみ愚師宮田教授が此の稿に懇切なる校閲を與へられしこと又此の稿をなす爲めに解剖教室の佐日兄が標本につきて友情厚き説明を與へられしこと神經科の福田兄が自科の外來経過録を以て多大の便宜を與へられしこと皆茲に心よりの感謝を捧ぐるものであります

合併症	經過	食慾	手術	豫後	番號
肥厚性鼻炎. 慢性咽加. 左上皿大白其他多數齲齒	一年前	N	全		1
肥厚性鼻炎	二三ヶ月前ヨリ	N			2
扁桃腺肥大. 慢性咽加. 瘦削性鼻炎貧血	五六年前ヨリ	N	局后全 ^{30/41} / _{IX}	神經症狀寬快. 食慾亢進. 局所未治	3
肥鼻炎	一年前ヨリ	N			4
肥鼻炎	半年程前ヨリ	N	全 ⁹ / _{IX}		5
右上臼齒痛	二ヶ月前	N	二三年前齒槽ヨリ手術		6
肥鼻炎	半年程前ヨリ	N	¹³ / _{VIII}		7
肥鼻炎	幼時ヨリ	N	局后全 ¹⁶ / _{II} ⁴²		8
肥鼻炎	半年前ヨリ	N			9
肥鼻炎	半年前ヨリ	N	下甲介ノミ		10
慢性咽加. 慢性胃病. 子宮內膜炎. 淋疾. 膀胱炎	一年前ヨリ	N			11
歐管炎? 左肥鼻炎. 慢性咽加	二十日前ヨリ		局		12
慢性咽加. 左鼓膜穿孔. 肥鼻炎	一年前ヨリ	不振	全 ²⁸ / _{XII}	神經症狀寬快全治	13
肥鼻炎 慢性咽加	一ヶ月前ヨリ	不振	全 ¹ / _X	神經症狀寬快全治	14
肥鼻炎. 鼻痛. 慢性咽	五六年前ヨリ	N	手術セスハ		15
肥鼻炎. 慢性咽加	二三ヶ月前ヨリ	N	局 ¹ / _{IX}		16
全 全	數年來	N	¹⁴ / _{VII}		17
肥鼻炎	不明	N			18
肥鼻炎. 慢性咽加	一ヶ年前ヨリ	N	¹⁴ / _{IV}		19
肥鼻炎. 鼻茸	二三年前ヨリ				20
扁桃腺肥大	二年前ヨリ	N			21
瘦削性鼻炎	二三年來	N			22
鼻茸. 扁桃腺肥大	幼時ヨリ	N	下甲介		23
肥厚性鼻炎	二十七歲頃ヨリ	N	全 ²⁹ / _V		24
全	不明	N			25
全	四ヶ月前ヨリ				26
滯胞性扁桃腺炎	幼時ヨリ	N			27
肥鼻炎. 顆粒咽炎	四ヶ月前ヨリ	不振			28
肥鼻炎. 右上I大白齒痛 II大白齲齒	一週間前ヨリ	N			29
肥鼻炎. 慢性咽	不明		下甲介		30
左上大白齒々槽突起腐骨	二月前		腐步除去		31
肥鼻炎. 右上 II 門齒槽突起腐骨		N	局 ¹⁵ / _X ⁴¹	神經症狀寬快局所未治	32
肥鼻炎. 咽加	一二年前ヨリ	N	下甲介		33

(原著及實驗)

番號	姓名	性	年齡	職業	左右	神經症狀 (附耳症狀)	鼻局所症狀
1	T. I.	女	26	會社員妻	左	頭痛. 頭重. 記憶減	惡臭鼻汁. 鼻閉
2	S. I.	男	23	事務員	左	後頭痛. 記憶減	惡臭鼻汁. 鼻閉
3	H. I.	女	14	學 女	兩	頭重. 頭痛. 時々視野朦朧	惡臭鼻汁. 鼻閉
4	E. I.	女	16		兩	無	鼻閉. 鼻汁過多. 嗅覺鈍麻
5	K. I.	男	19	表具師	兩	鬱憂	鼻閉. 鼻汁過多
6	J. I.	男	41	農	右	頭痛. 頭重. 眩暈. 記憶減. 氣苦勞	惡臭鼻汁. 鼻閉
7	R. I.	男	25	無	兩疑	記憶減. 頭重	惡臭鼻汁. 鼻閉
8	N. I.	女	13	學 女	兩	頭痛. 頭重. 記憶力減	惡臭鼻汁. 鼻閉
9	Z. K.	男	41	金物商	左	頭痛. 頭重. 逆上. 腰背緊張感. 背部冷感. 耳鳴	惡臭鼻汁. 鼻閉
10	S. K.	女	20	教師	兩	頭重	惡臭鼻汁. 鼻閉
11	K. K.	女	30	牛乳商	兩疑	前頭及顛頂鈍痛. 持續性頭痛	鼻汁過多
12	C. K.	男	19	石 屋	左	頭重	鼻訴ナシ少シク難聽
13	N. S.	男	22	學 生	左	頭痛. 記憶減. 頭重	惡臭鼻汁. 鼻閉
14	K. S.	男	20	學 生	右	頭痛. 頭重. 記憶減. 持久力減	惡臭鼻汁. 鼻閉
15	G. S.	男	25	學 生	右	記憶稍減	鼻閉. 鼻汁過多
16	J. S.	男	15	學 生	兩	頭痛. 意識散逸	惡臭鼻汁. 鼻閉
17	R. S.	男	23	漆器業	左	持久力減. 記憶減	惡臭鼻汁. 鼻閉. 衄血
18	S. K.	男	20	學 生	兩疑	記憶減	鼻閉. 鼻汁過多
19	G. K.	男	19	學 生	右	頭痛. 鼻根及鼻內緊張感. 記憶減. 意識散	鼻閉. 衄血
20	T. G.	男	20	學 生	兩疑	精神違和	惡臭鼻汁. 鼻閉
21	K. T.	女	16	學 生	兩	注意集中困難	鼻閉. 鼻汁過多
22	J. T.	女	16	造船業	兩	神經症狀ナシ	惡臭(自覺セズ)鼻汁(他人注意)鼻閉 嗅覺鈍
23	H. T.	女	16	農	左疑	神經症狀ナシ. 耳鳴. 難聽	鼻汁過多. 鼻閉
24	K. H.	女	32	魚 商	兩	頭痛. 頭重	惡臭鼻汁
25	C. T.	男	21	學 生	兩疑	記憶減	鼻閉. 鼻汁過多
26	N. N.	男	21	學 生	右	精神違和	惡臭鼻汁. 鼻閉. 嗅覺鈍
27	T. M.	男	16	學 生	兩疑	神經症狀ナシ	鼻閉. 衄血. 惡臭鼻閉
28	H. M.	女	12	學 生	兩	神經症狀ナシ	鼻閉
29	Y. T.	女	33	繡 刺	右	頭痛. 頸額部疼痛	惡臭鼻汁. 鼻閉
30	T. T.	男	30	漁 夫	左	頭痛. 頭重. 耳鳴	鼻閉. 鼻汁過多
31	S. T.	男	9	學 童	左		
32	U. T.	男	41	官 吏	左	左頭重. 頭痛	惡臭鼻汁. 鼻閉
33	R. T.	男	17	學 生	兩	神經症狀ナシ	鼻閉. 鼻汁過多

合併症	経過	食欲	手術	豫後	番號
外聽道フルンケル. 鼻茸. 齒齦炎	不明	N			34
肥鼻炎. 咽加	半年前	N			35
歐氏管加答兒. 扁桃腺肥大. 肥鼻炎	數年來	N			36
鼻茸. 精神病	不明	N	全		37
肥鼻炎	一年前ヨリ	N			38
肥鼻炎. 扁桃腺肥大	二三年前ヨリ				39
耳垢. 扁桃腺肥大. 顆粒咽炎	四年前ヨリ	N			40
肥鼻炎	二三日ヨリ	N			41
慢咽加. 肥鼻炎	一ヶ月前ヨリ	N	全 $\frac{16}{VI}$ 手術呼右上 顆迷齒ヨリ		42
肥鼻炎. 鼻茸. 歐氏管炎	幼時ヨリ	N			43
肥鼻炎	半年前ヨリ	N			44
全	半年前ヨリ	N	局后全 $\frac{27}{X}$		45
右上臼齲齒	一年前ヨリ		全 $\frac{20}{X}$		46
顆粒咽炎. 肥鼻炎	一年來	N	下甲介		47
下甲介ト中隔トノ癒着	旅順ニテ右顳骨 部ニ砲彈ヲ受ケ 四年前齒槽ヨリ 手術ス	N			48
肥鼻炎. 慢咽加	半年前ヨリ	N	全 $\frac{11}{VI}$		49
歐氏管炎. 齒牙弛緩. 急性化膿耳炎	半年前ヨリ	N			50
耳垢. 扁桃腺大. 歐氏管炎. 顆粒咽. 鼻茸	十四才ヨリ	N			51
鼻肥炎	二月前ヨリ	N	$\frac{13}{II}$ 局		52
鼻茸. 扁桃腺肥大. 上顎齲齒. 肥鼻炎	三年前ヨリ		全 $\frac{10}{VIII}$		53
顎腺結核. 齲齒. 肋骨結核	七年前ヨリ	N			54
肥鼻炎. 慢咽加	四五年前ヨリ				55
肺結核	數年來	不振			56
化膿性中耳炎. 咽加. 左歐氏管炎. 鼻茸	三年前ヨリ	N			57
顆粒咽炎	二年前ヨリ				58
鼻茸	二年前ヨリ	N	$\frac{17}{XII}$ $\frac{21}{I}$		59
肥鼻炎. 鼻濕疹	起因ノ時ヲ知ラ ズト	N			60
肥鼻炎	不明	N	下甲介		61
全	幼時ヨリ	N	全 $\frac{13}{X}$		62
鼻茸. 咽加. 肥鼻炎	六十日前ヨリ	N	下甲介		63
	不明		三十九年齒槽ヨリ 手術ス		64
左肘關節ロイマチス. 肥鼻炎	五ヶ月前ヨリ	N	全 $\frac{17}{XI}$		65
頸部淋巴腺炎. 右上齲齒. 急鼻炎	五十日前ヨリ	N	$\frac{9}{IV}$ 全		66

(原著及實驗)

番號	姓名	性	年齡	職業	左右	神經症狀 (附耳症狀)	鼻局所症狀
34	O.T.	男	20	學生	左疑		主訴耳痛
35	A.T.	男	36	瓦業	左	神經症狀ナシ	惡臭鼻汁
36	E.T.	男	16	學生	左	耳鳴, 難聽	鼻閉, 鼻汁過多
37	A.S.	男	62	疊業	右		鼻閉, 衄血
38	U.S.	男	37	農	右		惡臭鼻汁, 鼻閉
39	M.T.	女	21	無	右	神經症狀ナシ	惡臭鼻汁, 鼻閉, 嗅覺鈍麻
40	F.T.	女	18	農	兩	耳鳴, 難聽	鼻閉, 惡臭鼻汁
41	N.T.	男	22	八百屋	兩疑	頭痛, 全身違和	惡臭鼻汁, 鼻閉
42	I.U.	女	17	學女	兩	頭痛, 頭重, 記憶減	鼻閉, 惡臭鼻汁, 衄血
43	S.U.	男	20	無	兩疑	頭重	鼻閉, 鼻汁過多, 嗅覺鈍麻
44	U.K.	男	15	學生	右疑		鼻閉, 鼻汁過多
45	M.F.	男	32	僧侶	左	頭痛, 頭重	鼻汁過多, 嗅覺鈍麻
46	N.F.	女	23	船業	兩	頭痛, 頭重, 眩暈	惡臭鼻汁, 鼻閉
47	T.F.	男	22	米商	兩疑	精神違和, 頭痛, 耳鳴	惡臭鼻汁, 鼻閉
48	S.F.	男	34	教員	右	右鼻翼部氣候變換時疼痛	惡臭鼻汁
49	A.F.	女	38	漁商	兩	右偏頭痛, 頭重	惡臭鼻汁
50	S.M.	男	53	商人	兩	頭重, 顫項 = 散放スル頭痛, 下眼窩神經鼻根部痛	惡臭鼻汁
51	M.K.	女	19	無	兩	頭重頭痛眩暈, 難聽	
52	O.K.	女	45	荒物商	左	頭痛, 頭重	鼻閉, 惡臭鼻汁
53	I.K.	男	21	時計商	左	頭痛, 頭重	鼻汁過多, 鼻閉, 衄血
54	J.K.	男	27	糸物商	兩		鼻閉, 惡臭鼻汁
55	E.K.	男	21	學生	左		鼻汁過多, 鼻閉
56	N.K.	女	28	軍人族	右	精神違和	惡臭鼻汁, 鼻閉
57	T.K.	男	24	理髮業	左疑	耳鳴, 難聽耳漏	鼻閉, 嗅覺鈍麻
58	M.A.	女	18	學女	左疑		鼻閉, 惡臭鼻汁
59	M.Y.	女	18	學女	兩	頭痛, 頭重, 記憶減	惡臭鼻汁, 衄血
60	S.Y.	女	12	學女	兩	耳痛, 難聽	鼻閉
61	E.Y.	男	21	學生	左	左頰部知覺異常, 記憶減, 右偏頭痛	鼻汁過多
62	I.S.	男	20	學生	兩	右偏頭痛, 頭重眩暈, 記憶減, 四肢肩胛眼瞼搖擗	惡臭鼻汁, 衄血
63	T.S.	男	19	海員	兩疑	頭痛	惡臭鼻汁
64	S.N.	男	48	荒物商	左右不明	頭重	惡臭鼻汁
65	T.N.	男	52	會社員	兩	記憶減	惡臭鼻汁, 嗅覺鈍
66	M.N.	女	35	農	兩		鼻汁過多

(原著及實驗)

合併症	經過		手術	豫後	番號
鼻咽腔梅毒	一ヶ月前				67
咽喉加、肺結核、肥鼻炎	一ヶ月前ヨリ	不振			68
歐氏管炎、肥鼻炎	一ヶ月前				69
中甲介肥大	十年前ヨリ	N			70
右II大白齶齒、肥鼻炎、鼻中隔彎曲	一年前	N	全 ² /III		71
	一昨年ヨリ				72
梅毒性鼻咽加、肥鼻炎、中隔彎曲	二年前	N			73
右II大白齶齒、肥鼻炎	一年前	N			74
鼻茸、歐氏管炎	幼時ヨリ	N	全		75
肥鼻炎	幼時ヨリ	N			76
扁桃腺大、肥鼻炎	二三年前ヨリ		8/VIII	} 本年四月 他ニテ 手術ス	77
肥鼻炎、鼻茸、返回神經麻痺、喉頭結核	二ヶ月前ヨリ	N	下甲介		78
肥鼻炎、顆粒咽炎、外聽道フルンケル	幼時ヨリ	N			79
顔面象皮病、肥鼻炎	不明	N			80
肥鼻炎	二三日ヨリ				81
全	一年前	N			82
化膿中耳炎、口内炎、扁桃腺大、インペチユ	一年前	N			83
扁桃腺肥大、肥鼻炎	三年前ヨリ	N			84
歐氏管炎、瘦削性鼻炎	一年前				85
肥鼻炎	七八年前ヨリ	N	全 ¹⁵ /VI		86
中甲介肥大、乾咽炎	二年前ヨリ	N	局		87
肥鼻炎、鼻茸	一年前ヨリ	N	下甲介		88
肥鼻炎、扁桃腺大	三年前ヨリ	N	全 ²⁶ /VI		89
肥鼻炎（葉狀肥大）	幼時ヨリ		12/VIII		90
肥鼻炎、顆粒咽炎	不明				91
	數年來	N			92
肥鼻炎	七才ヨリ				93
肥鼻炎、氣管支炎、肺炎加答兒	四十日前ヨリ				94
肥鼻炎	三十九年ヨリ	N			95
肥鼻炎、扁桃腺大	四五年前ヨリ	N			96
梅毒 III	十ヶ月前ヨリ	N			97
肥鼻炎、慢性咽炎	半年前ヨリ	N	20/42 IV 全	神經症狀寛快 全治	98
肥鼻炎	三四年前ヨリ	N	局 ²⁷ /VIII		99

（原著及實驗）

(原著及實驗)

番號	姓名	性	年齡	業 職	左右	神經症狀 (附耳症狀)	鼻局所症狀
67	T.N.	男	24	兵 士	右	頭重	鼻閉. 鼻汁過多
68	G.N.	男	43	僧	左	頭痛	惡臭鼻汁
69	K.N.	女	32	無	兩	頭痛. 心身違和	惡臭鼻汁
70	O.N.	女	32	無	右	顴骨弓下部鈍痛	鼻閉. 鼻汁過多
71	J. N.	男	21	學 生	右	頭痛. 頭重	惡臭鼻汁. 鼻閉
72	K.N.	男	26	菓子商	左		鼻汁過多
73	T.N.	男	30	農	兩		鼻閉. 惡臭鼻汁. 嗅覺鈍麻
74	L. N.	男	23	無	右	頭重. 不眠	惡臭鼻汁
75	H.N.	女	25	奉 公	兩	精神不和. 耳鳴	鼻閉. 鼻汁過多. 衄血
76	N.N.	男	11	學 童	右		鼻閉. 鼻汁過多
77	S. N.	男	12	無	左	后頭部鈍痛. 腦力減退. 耳鳴. 難聽	
78	A.N.	女	22	機 業	兩疑	記憶減退	惡臭鼻汁. 鼻閉
79	Y.N.	女	14	學 女	兩	頭痛. 頭重	鼻汁過多. 鼻閉
80	K.T.	男	27	農	左		鼻閉. 惡臭鼻汁. 衄血
81	S. H.	男	28	農	右	鼻根部鈍痛	惡臭鼻汁. 鼻閉
82	T.M.	男	14	農	右		鼻汁過多
83	G.M	男	4		左		惡臭鼻汁
84	K.M	女	18	農	兩		鼻閉. 鼻汁過多. 嗅覺鈍麻
85	Z.N.	男	41	農	右	神經症狀ナシ. 耳鳴難聽	鼻汁過多
86	Y.N.	男	29		疑兩	記憶減. 嗜眠	鼻汁過多. 鼻閉
87	B.Y.	男	18		兩	頭重. 頭痛	鼻汁過多. 鼻聲. 嗅覺鈍
88	S. Y.	男	23	生羽 二 糸重	兩	頭痛. 頭重. 抑鬱. 記憶減. 持久力減	鼻閉. 惡臭鼻汁. 嗅覺鈍
89	E. S.	男	21	學 生	右	頂部重感. 腦力減退	鼻閉. 惡臭鼻汁
90	K. S.	男	37	農	兩	記憶減. 心身倦怠	鼻閉. 鼻汁過多. 嗅覺鈍
91	M.T.	女	17	學 生	兩疑		惡臭鼻汁
92	T.B.	女	18	履 物	兩	心動不正缺代. 頭痛	全
93	H.O.	男	13	學 童	左	頭痛	鼻汁過多. 鼻汁
94	I. O.	男	32	配 達 夫	右		惡臭鼻汁. 鼻. 鼻汁. 鼻聲
95	S. O.	男	24	兵 士	兩疑	記憶減. 抑鬱. 意識散慢. 頭痛. 頭重	鼻閉. 惡臭鼻汁. 嗅覺鈍
96	K.O.	男	21	吳 服 商	兩	記憶減. 頭重. 頭痛	鼻閉. 鼻汁過多
97	T.O.	男	30	鐵 導 員	兩疑	神經症狀ナシ	惡臭鼻汁. 鼻閉. 流淚
98	C.O.	男	18	學 生	右	頭痛. 頭重. 記憶減	惡臭鼻汁
99	Y.O.	女	18	學 女	兩	頭重. 頭痛. 記憶減	惡臭鼻汁. 鼻閉

番號	合併症	經過	食慾	手術	豫後
100	肥鼻炎. 化膿中 耳炎	右上 I II 大白 齦齒 左上 I 大白	一年前ヨリ	N	
101	肥鼻炎		五六年前ヨリ	N	
102	下顎齦齒. 肥鼻炎		一年前ヨリ	N	
103	肥鼻炎		半年前ヨリ	N	
104	扁桃腺肥大. 鼻茸		二三月前ヨリ	N	
105	肥鼻炎		不明	N 下甲介	
106			一年前ヨリ	N	
107	左 I II 門齒拔齒后齒槽骨膜		七年前ニナシテ 起ル		
108	肥鼻炎		十四才頃ヨリ	N	
109	全		二三年前ヨリ	N	
110			不明		
111	肥鼻炎. 乾性咽炎		一ヶ月前ヨリ		
112	肥鼻炎. 顆粒咽炎		一年前ヨリ		
113	肥鼻炎. 齦齦炎. 前額竇膿症?		五年前	N	
114	慢中耳炎. 咽加		幼時ヨリ耳疾		
115	肥鼻炎		一ヶ年前	不振 局 ²⁹ / _{VI}	
116	全		一ヶ月來	全 全	神經症狀寛快 全治
117	前額竇膿症		一年前		
118	顆粒咽炎. 濾肥扁桃腺炎. 肥鼻炎		一年前		
119	顆粒咽炎. 肥鼻炎		一年前ヨリ	全	
120	肥鼻炎. 慢咽		半年前	不振 全 ¹⁹ / _I	
121	肥鼻炎. 脚氣		幼時ヨリ		
122	肥鼻炎		全	N	
123	腺瘻弛症. 扁桃腺肥大. 耳垢		九ヶ月程前		
124	肥鼻炎		一ヶ年前	N	
125	慢咽炎. 扁桃腺大. 肥鼻炎		十日前		
126	肥鼻炎. 扁桃大		一ヶ月前ヨリ	N	
127	肥鼻炎		一年前ヨリ	不振	
128	全		四十年四月富山 ニテ手術ス	N	
129	慢咽炎. 肥鼻炎		一ヶ年前ヨリ	N ²³ / _{VIII} 全	
130	肥鼻炎		十年前ヨリ	N ¹⁰ / _{IX} ¹⁹ / _{IX} 全	

(原著及實驗)

(原著及實驗)

番號	姓名	性	年齡	職業	左右	神經症狀 (附耳症狀)	鼻局所症狀
100	S.H.	女	23	荒物	兩	頭痛, 耳鳴, 難聽	惡臭鼻汁, 嗅覺鈍, 鼻閉
101	T.H.	男	46	農業	兩	頭痛, 頭重, 耳鳴, 難聽	鼻閉, 惡臭鼻汁
102	N.B.	女	20	船業	兩	精神違和, 耳鳴, 難聽	鼻閉, 惡臭鼻汁
103	K.H.	女	15	學女	左	過敏	全 全
104	J.M.	男	21	農	右	頭痛, 記憶減	全 全
105	S.M.	男	22	學生	左	頭痛, 氣分勝ノズ	鼻汁過多, 鼻閉
106	I. Y.	男	8	吳服	兩	兩耳痛	鼻汁過多
107	T. Y.	男	23	宿業	兩疑	神經症狀ナシ	惡臭鼻汁
108	H. Y.	女	31	官吏	左	前頭部緊張感, 記憶減	全
109	M. Y.	女	37	無	左疑	時々頭痛, 左鼻翼壓重感	惡臭鼻汁, 鼻閉
110	S. Y.	男	49		左		
111	S.H.	男	17	學生	左	記憶減	鼻汁過多
112	S. T.	男	17	學生	兩疑	精神違和	鼻閉, 惡臭鼻汁
113	S. S.	男	20	學生	左疑	精神違和	鼻閉, 鼻汁過多, 嗅覺鈍
114	F.H.	女	16	農	右疑	耳鳴, 難聽	
明治四十二年度							
115	S. A.	女	18	學女	右	頭重, 記憶減	嗅覺鈍, 鼻閉, 鼻汁過多
116	Y. A.	男	23	乳商	右	右側偏頭痛	鼻閉, 惡臭鼻汁
117	J. A.	男	29	無	右	發作性右前頭神經路刺痛	惡臭鼻汁
118	M. A.	女	18		兩	頭痛, 頭重, 記憶減	鼻閉, 惡臭鼻汁
119	N. I.	男	16	農	右	頭重, 頭痛, 記憶減, 鬱憂, 心悸亢進	全 全
120	E. I.	男	20	學生	兩	頭重, 頭痛, 精神矇朧	全 全 嗅覺鈍
121	J. I.	男	26		兩	神經症狀ナシ	鼻閉, 鼻汁過多
122	K. I.	女	16		兩疑	頭重, 頭痛, 記憶減	鼻閉
123	O. I.	男	5		右		鼻汁過多, 衄血, 鼾聲
124	S. I.	男	28	農	左疑	頭痛, 頭重, 記憶減, 兩耳鳴	鼻閉, 鼻汁過多, 嗅覺鈍
125	H. I.	女	15	學女	兩		鼻閉, 鼻汁過多
126	S. I.	男	21	吳服商	右	神經症狀ナシ	鼻閉, 惡臭鼻汁
127	K. I.	男	23		右	頭痛, 頭重, 難聽	全 全
128	R. I.	女	61	農	左		鼻汁過多, 鼻閉
129	H. U.	男	26	學生	兩	頭痛, 記憶力減	全 全
130	K. I.	女	42		兩	前頭鈍痛, 記憶減, 頭痛	惡臭鼻汁

番號	合併症	經過	食慾	手術	豫後
131	肥鼻, 炎扁桃大	半年前ヨリ			
132	化膿中耳炎, 肥鼻炎	不明			
133	顆粒咽炎, 肥鼻炎	二年前ヨリ	N		
134	肥鼻炎	一ヶ月前ヨリ			
135	全	二年前ヨリ	N	5/II 全	
136	全 慢咽炎	五ヶ月前ヨリ			
137	全	二三年前ヨリ		6/IV	
138	全 扁桃大	三四年前ヨリ	N		
136	歐氏管炎	四五十年前耳ニ患			
140	肥鼻炎, 歐氏管炎	一ヶ年前ヨリ	N	全 5/X	
141	慢咽炎	不明	N	一月三十日他醫ニテ手術 4/VI	
142	咽加, 肥鼻炎, 前額蓋膿症	半年前ヨリ			
143	肥鼻炎, 精神病	三年前ヨリ	N	全 7/IV	
144	肥鼻炎(葉狀肥大) 歐氏管炎	幼時ヨリ			
145	瘦削性咽炎, 肥鼻炎	三年前ヨリ	N	全	全治神經症狀寛快
146	咽炎, 肥鼻炎(中甲介) 化膿中耳炎	一年前ヨリ	N		
147	鼻茸(左上顎肉腫?)	半年前ヨリ			
148	肥鼻炎, 貧血	三四ヶ月前ヨリ		11/VI 29/VI 局后全	
149	全	両三年前ヨリ			
150	全 慢咽炎, 扁桃腺肥大	半年前ヨリ			
151	全 鼻茸	一年前	N		
152	全 咽加	四年前齒槽突起ヨリ手術未治	N		
153	全	一年前	N		
154	全 鼻痛, 慢咽炎	四年前	N		
155	全	不明	N		
156	全 慢咽加, 心臟辨膜病	二年前	不振	12/VI 全	未治 手術后輕快セシモ他ニ行キ増悪
157	全 咽加, 肺結核, 中耳結核	不明			
158	全	一年前			
159	全	十七才ヨリ	N		
160	前頭神經炎	二年前ヨリ			
161	肥鼻炎	幼時ヨリ	N		
162	全	十日程前ヨリ			
163	全 慢咽加	一年半前ヨリ	N	全 30/VII	

(原著及實驗)

番號	姓名	性	年齡	職業	左右	神經症狀 (附耳症狀)	鼻局所症狀
131	Y.E.	女	14	學 女	兩	頭重, 頭痛, 記憶減	惡臭鼻汁, 鼻閉
132	K.O.	男	10	學 童	左疑	耳漏, 難聽	鼻汁過多, 鼻閉
133	T.O.	女	20		左右疑	頭痛, 頭重, 記憶減	鼻閉, 惡臭鼻汁, 鼻內結痂
134	J.O.	男	36		兩疑	頭重	惡臭鼻汁, 鼻閉, 衄血
135	K.O.	男	18	學 生	兩	記憶減, 頭痛	惡臭鼻汁, 鼻閉, 嗅覺鈍
136	T.O.	男	20	學 生	兩疑	頭重, 頭痛, 記憶減	惡臭鼻汁, 鼻閉
137	M.O.	男	25	漆 器	兩	精神朦朧, 記憶減, 頭重, 意識散慢	鼻汁過多, 鼻閉, 嗅覺鈍
138	K.O.	男	19	吳 服	兩	眉毛內端鈍痛	惡臭鼻汁, 鼻閉, 衄血, 嗅覺鈍
139	Y.O.	女	37		兩	頭重, 頭痛, 難聽, 耳鳴	鼻汁過多
140	R.O.	男	15	學 生	左	頭重, 頭痛, 難聽, 耳鳴	鼻閉, 惡臭鼻汁
141	S.K.	男	28	鍛 冶	右	頭痛, 頭重, 記憶減	惡臭鼻汁
142	K.K.	男	16	學 生	兩		鼻閉, 惡臭鼻汁, 衄血
143	K.G.	男	33	牛 乳 商	右	右偏頭痛, 記憶減, 持久力減	鼻閉, 惡臭鼻汁
144	T.S.	男	13	學 童	兩	ボンヤリ, 難聽	鼻閉, 鼻汁過多
145	R.S.	男	22	農	兩	耳鳴, 難聽, 頭痛, 頭重, 記憶減, 抑鬱, 持久減	鼻閉
146	K.S.	女	20	農	右	神經症狀ナシ, 耳漏	惡臭鼻汁, 鼻閉, 嗅覺鈍麻
147	N.S.	男	35		左	顳額部, 耳后部疼痛	惡臭鼻汁, 鼻閉
148	Y.S.	男	44	荒 物	右	記憶減, 頭重, 右鼻翼刺痛, 右顏面痛, 耳痛倦怠	全 全 嗅覺鈍
149	K.S.	女	28		右	頭痛	全
150	H.S.	女	19		左疑	耳閉感	鼻閉, 鼻汁過多
151	O.S.	男	21	學 生	左	頭痛, 記憶減	全 全 嗅覺鈍麻
152	S.S.	男	45	官 吏	左		
153	K.S.	女	18		右	顳頂中央疼痛, 執務時頭重	自覺ナシ
154	E.S.	男	30	商	左疑	頭重, 記憶減	鼻閉, 惡臭鼻汁
155	H.S.	男	17	銀 行 員	右疑	頭重	鼻閉, 衄血, 鼻汁過多
156	R.S.	女	16	學 女	兩	頭重, 頭痛, 心悸充進	嗅覺鈍, 惡臭鼻汁, 鼻閉, 衄血
157	T.S.	男	36		兩	耳漏	
158	G.S.	男	15	學 生	兩	神經症狀ナシ	鼻閉, 惡臭鼻汁, 嗅覺鈍
159	K.Z.	男	24	農	兩疑	頭重, 頭痛	鼻閉, 惡臭鼻汁
160	K.T.	男	16	學 生	兩	右眉弓部時々疼痛	
161	Y.T.	女	22	醫 家 族	兩	頭痛	鼻閉, 惡臭鼻汁 (自覺ナシ他覺アリ) 鼻聲
162	S.T.	女	48		左疑		鼻閉, 鼻汁過多
163	K.T.	男	19	學 生	兩	頭重, 頭痛	惡臭鼻汁, 鼻閉

(原著及實驗)

番號	合併症	經過	食慾	手術	豫後
164	全	六七年前ヨリ		全 ¹⁰ / _{III} ²⁶ / _{III}	
165	全 耳垢	一年前			
166	全 咽加	三年前	N		
167	全 全 齶齒・扁桃大	二年前	N		
168	全 顆粒咽炎	四年前	N		
169	全	一年前	N		
170	化膿性中耳炎	二月前醫注意	不振		
171	肥鼻炎	一年前	N		
172	左上顎 <small>(明治三十八年齒槽突起ヨリ リ手術今尙ホ瘻孔アリ之 竇異物ニ誤リテ小橋子ヲ入ル)</small>		N		
173	硬口蓋穿孔(梅毒)之「上顎竇」通ズ	一月前		¹³ / _{II} 42局	
174	肥鼻炎・慢咽加	一年前	N	全 ⁹ / _{IV} ²⁰ / _{VIII}	
175	全 鼻茸・子宮内膜炎	一年前	N		
176	右上II小白齶齒・齒槽突起骨膜炎	三月前	・	拔齒シテ穿破	
177	慢咽喉加・肥鼻炎	半日前ヨリ	N		
178	肥鼻炎	一ヶ月前	N		
179	右齒槽突起ヨリ上顎ニ通ズ	四月中旬ヨリ		³ / _{IX}	
180		本年三月京都ニ テ手術	N		
181	肥鼻炎・慢咽加	一ヶ一年半前		全 ³⁰ / _{VII}	
182	全	二三年來		下甲介	
183	上顎竇 <small>(二年前齒槽突起ヨリ 手術瘻孔アリ之ニ脱 異物 脂綿入りテ取レズ)</small>				
184	肥鼻炎	五年前ヨリ			
185	歐膚炎	三月前醫注意	N		
186	肥鼻炎・扁桃大・顆粒咽炎・左右上 大白齶齒	二年前ヨリ	N	全 ²⁸ / _{XII}	
187	全 鼻茸・顆粒咽炎	一ヶ月前	N		
188	全				
189	全 扁桃大・子宮后屈・子宮内膜 炎	一ヶ月前	N		
190	全 全	五ヶ月前	N	下甲介	
191	全	一ヶ年前ヨリ		下甲介	
192	全	二三年前		下甲介	
193	不良少年?ニテ育成院ニアリ・肥 鼻炎	不明	N	局	
194	肥鼻炎・扁桃大・左右上 II 大白齶 齒	五六年前ヨリ	N	全 ⁷ / _V	
195	氣膚支炎・滲肥性扁桃炎	不明	不振		
196	肥鼻炎	一年前ヨリ	N	全	神經症狀寛快 全況

(原著及實驗)

番號	姓名	性	年齡	職業	左右	神經症狀 (附耳症狀)	鼻局所症狀
164	T.T.	男	25	農	兩	頭痛, 頭重, 記憶減	鼻閉, 惡臭鼻汁, 嗅覺鈍
165	U.T.	女	15		右疑	難聽	鼻閉
166	K.T.	男	25		右	頭重, 頭痛, 耳鳴	惡臭鼻汁, 鼻閉
167	N.T.	女	25		右	頭重, 頭痛, 耳鳴, 難聽	全 全
168	M.T.	男	22	人	右	頭重, 記憶減, 意識散慢	全 全
169	K.T.	男	17		右	神經症狀ナシ	全 全 鼻聲
170	S. T.	男	16	學生	左	頭重, 頭痛, 記憶減, 耳漏	鼻目覺ナシ
171	N.T.	男	22	學生	左	右上頸鈍痛, 左眼窩下部鈍痛, 頭痛, 記憶減, 耳痛	鼻閉, 惡臭鼻汁, 嗅覺鈍
172	H.T.	女	13		左	頭痛	惡臭鼻汁
173	S. T.	男	64	料現店	左		
174	M.T.	男	17	學生	兩	頭痛, 頭重, 記憶減	鼻閉, 鼻汁過多, 嗅覺鈍, 鼻重感
175	T.T.	女	26		左	頭痛, 記憶減	鼻閉, 嗅覺脫失, 鼻汁過多
176	U.T.	女	33	農	左	左偏頭痛, 頭重	惡臭鼻汁
177	K.K.	女	30	材木商	左	頭痛, 頭重	惡臭鼻汁, 鼻閉, 嗅覺鈍
178	R.K.	男	21	大工	兩	頭痛, 記憶減	全 全 全
179	A.K.	女	19	菓子商	右	神經症狀ナシ	全
180	S. K.	男	20	學生	左		
181	N.K.	男	20	全	左	頭痛, 頭重, 記憶減, 不眠, 前頭鈍痛	惡臭鼻汁, 鼻閉
182	T.K.	男	23	全	左右不明	頭痛, 記憶稍不真	鼻閉, 鼻汁過多
183	Y.K.	女	28	農	兩	頭痛, 頭重	全 惡臭鼻汁
184	D.K.	男	22		左疑	頭重, 記憶減, 全身倦怠, 眩暈	全 嗅覺鈍麻
185	O.K.	女	19	學女	兩	難聽, 耳鳴	惡臭鼻汁
186	E.K.	男	19	學生	左	抑鬱, 頭重, 倦易, 記憶減, 注意困難	全 鼻閉
187	M.K.	男	38	銀行員	兩	頭痛, 頭重, 記憶減	鼻閉, 鼻汁過多, 嗅覺鈍, 衄血
188	I. K.	男	38	農	兩疑	神經症狀ナシ	全 惡臭鼻汁
189	G.K.	女	15	人	兩疑	頭重, 頭痛, 記憶減	全 全 衄血
190	J. K.	男	18	學生	左疑	耳鳴, 難聽, 頭痛, 頭重, 記憶減	全 全 嗅覺鈍
161	H.K.	男	17	全	右 左疑	頭重, 難聽	全 全
192	B.K.	男	17	全	右疑	時々頭痛	全 全
193	T.A.	男	15	全	兩	記憶減, 耳鳴	全 鼻汁過多, 嗅覺鈍
194	S. K.	男	26	全	兩	頭痛, 頭重, 記憶減	全 惡臭鼻汁 全
195	J.K.	男	22	軍人	左	全 全 全	惡臭鼻汁
196	K.K.	男	17	學生	右	全 記憶減	鼻閉, 鼻汁過多, 嗅覺鈍

番號	合併症	經過	食慾	手術	豫後
197	全 咽加	四年前ヨリ		下甲介	
198	鼻茸	五六年前ヨリ	N	全	
199	全 肥鼻炎. 化膿中耳炎	一ヶ月前ヨリ			
200	全 全(中甲介)	六七年前	N	全	
201	肥鼻炎	幼時ヨリ	N		
202	全 歐氏管炎	幼時ヨリ	N	局后全	
203	全	一年前ヨリ	N	全	
204	全 貧血	半年前ヨリ	N	局 ²¹ /X	神經症狀寛快
205	全 顆粒咽炎	三四年前ヨリ		下甲介	
206	全	一ヶ月前ヨリ		全 ⁹ /VIII	
207	全 咽加	二年前ヨリ	N		
208	全	二前ヨリ	N	全 ²³ /III	
209	全 歐氏管炎. 扁桃大	二ヶ月前ヨリ耳		下甲介	
210	全 嚥咽	幼時ヨリ	不振		
211	全	幼時ヨリ	N	下甲介	
212	全 扁桃大	二年前ヨリ	N		
213	全 肥鼻炎. 子宮内膜炎	二十日程前	不振	全 ⁵ /III	
214	全 乾咽炎	幼時ヨリ	N		
215	全(中甲介)鼻痛	二年前ヨリ		全 ¹³ /IV	
216	全	五六年前ヨリ		下甲介	
217	全 顆粒咽炎	五六年前ヨリ			
218	全	二年前ヨリ	N	下甲介	
219	全 鼻痛	半年前ヨリ	N		
220	全 顆粒咽炎. 歐氏管炎. 夜尿症	四年前ヨリ	N		
221	全 全	二年前ヨリ		全	
222	全 左上大白齲齒	半年前	N	全 ²⁰ /XI	
223	全 嚥咽炎	一年前ヨリ	不振		
224	全 貧血	卅八年右鼻ヨリ 左歡骨ニ貫通銃 創ヲ受テ翼年ヨリ		全 ¹² /X	
225	左上大白齲齒	一ヶ月前ヨリ	N		
226	全 肥鼻炎. 耳垢. 十二指腸虫	五六年前ヨリ	N	局 ¹⁹ /VII ³¹ /VII	
227	全(中甲介). 上顎齲齒	幼時ヨリ			
228	全	一年前ヨリ	N		
229		明治廿四年ヨリ		他ニ(二四年一回 テ(一昨年一回	

(原著及實驗)

番號	姓名	性	年齡	業 職	左右	神經症狀 (附耳症狀)	鼻局所症狀
197	B.K.	男	21	漁 業	左	右偏頭痛	全
193	I. K.	男	43		兩	神經症狀自覺セズ	全 鼻汁過多、嗅覺鈍
199	F.K.	女	31		左疑	頭重、耳鳴	全 惡臭鼻汁
200	K.T.	女	20	農	兩	頭痛、記憶減	全 全 鼻聲
201	M.T.	女	26	全	右疑	頭重、頭痛	全 嗅覺鈍麻
202	B.T.	男	13	學 生	兩	難聽、耳鳴、行爲遲鈍	全 鼻聲
203	T.T.	男	10	全	右	神經症狀自覺セズ	全 鼻汁過多
204	I. T.	男	53	肥 料 商	左	左偏頭痛、記憶減、頭重、頭重	惡臭鼻汁
205	G.T.	男	23		左疑	頭茫然、記憶減	鼻聲、鼻汁過多
206	R.T.	女	15	學 女	兩	眩暈	惡臭鼻汁、鼻閉
207	K.T.	男	23	軍 人	右	頭内腺腫、記憶減	全 全 衄血、鼻内疼痛
208	H.T.	男	19	學 生	右	頭痛、頭重	全 全
209	H.N.	女	13	學 女	兩	神經症狀ナシ難聽耳鳴	鼻閉、鼻汁過多
210	T.N.	男	22	吳 服 商	兩	頭重、頭痛、心配シ易シ	全 全
211	S. N.	男	15	學 女	左	頭重、記憶減	全 惡臭鼻汁
212	M.N.	女	17	學 生	兩	稀ニ頭重	全 鼻汁過多、鼻聲
213	Y.N.	女	19	醫 油	兩	頭痛左頰額部ヨリ左頰ニカケ疼痛	鼻閉、鼻汁過多、衄血
214	I. N.	男	35	米 商	兩	全 記憶減、耳鳴	全 全 嗅覺鈍麻
215	S. N.	男	22	學 生	兩	神經症狀ナシ	全 全 全
216	N.N.	男	20	學 生	右		惡臭鼻汁
217	M.N.	男	45	農	兩	神經症狀ナシ	鼻閉、鼻汁過多
218	W.N.	女	17	旅 宿	兩	頭重、記憶減	全 全
129	R.N.	男	19	畫 工	左	神經違和	全 惡臭鼻汁
220	T.N.	男	14	學 童	左	記憶減	全 鼻汁過多
221	M.N.	女	22	無		頭重、頭痛、耳鳴	全 衄血
222	J. N.	男	15	造 花	兩	神經症狀ナシ(學業良好ナラズ)	全 鼻過多
223	B.N.	男	52	履 物	左疑	全	全 全 嗅覺鈍、鼻聲
224	R.H.	男	35	農	左	頭重、頭痛、耳鳴、難聽、頭内腺腫、記憶思考力減	全 惡臭鼻汁
225	T.H.	男	34	菓 子	左		主訴齒痛
226	C.H.	女	29	鉄道員族	左	頭痛、頭重、記憶減、耳鳴、難聽	鼻閉 惡臭鼻汁、嗅覺鈍
227	M.H.	女	22	農	左 右疑	神經症狀ナシ	全 全 (惡臭目覺セズ、他覺アリ)
228	R.H.	女	35		左	頭重、頭痛	全 鼻汁過多
229	K.H.	男	34	鑛 山 員	兩	健忘、頭内腺腫	惡臭鼻汁

番號	合併症	經過	食慾	手術	豫後
230	左上顎齶?	半年前ヨリ	N		
231	化膿中耳炎, 瘦削鼻炎, 乾咽炎	四年前ヨリ耳			
232	肥鼻炎	三月前ヨリ		下甲介	
233	全 齶齒, 蠅虫	七八年前ヨリ	N	全 ¹⁸ /III	
234	全 咽加, 扁桃大	二三年來	N		
235	全 顆粒咽	二三年來			
236	慢鼻炎	一ヶ月前ヨリ	N		
237	歐氏膚炎, 鼻茸, 貧血	二ヶ月前ヨリ		全	
238	肥鼻炎	一ヶ月前ヨリ			
239	全 鼻痛	三ヶ月前ヨリ	N	下甲介	
240	全 顆粒咽炎, 前額竇蓄膿	二年前ヨリ	N	11/IV 18/VIII全	
241	全 乾咽炎, 貧血	二年前ヨリ	不振	全 ¹⁶ /VII	
242	全	二ヶ月前ヨリ	N	16/III	
243	全(中甲介)	二月前ヨリ	不振		
244	全 鼻茸	昨夏京都ニテ手術後	N	局 ²⁶ /II	
245	全(中甲介) 顆粒咽炎, 歐氏管炎	六七年前ヨリ	N		
246	Intellectuelle Imbecillität	四五年前ヨリ精神病	N		
247	瘦削鼻炎, 咽加, 化膿中耳	不明			
248	肥鼻炎, 扁桃大	一年前ヨリ	N		
249	扁桃腺大	五年來	N		
250	肥鼻炎	一年來	N		
251	全 扁桃大	三四年來		下甲介	
252	肥鼻炎, 前額竇蓄膿症	一年前ヨリ	N	全 ⁵ /IV	未治
253	全 鼻茸, 外痔瘻	四五年前ヨリ	N		
254	全	三年前ヨリ	N	全 ¹⁶ /IV	
255	全 顆粒咽炎	半年前ヨリ		全 ³⁰ /XI 16/XII	
256	全	十日前ヨリ			
257	全 顆粒咽炎, 扁桃大	二十日前ヨリ	N		
258	全 左肺結核	一年前ヨリ		全 ¹⁵ /VII 20/VII	
259	化膿中耳炎, 鼻茸, 耳茸	幼時ヨリ耳			
260	肥鼻炎, 顆粒咽炎	一年前ヨリ		下甲介	
261	全 全 肺炎加答兒	四五年前ヨリ	N		
262	全 慢咽	一週間前ヨリ			

(原著及實驗)

番號	姓名	性	年齡	職業	左右	神經症狀 (附耳症狀)	鼻局所症狀
230	Y.H.	男	52	料理店	左	頭痛, 頭重, 左顏面痛	鼻汁過多
231	S.H.	女	26	農	左	耳漏, 難聽	
232	T.H.	男	17	學生	兩疑	記憶減	鼻閉, 惡臭鼻汁
233	I.H.	男	39	醬油	兩	頭重, 頭痛, 記憶減, 注意散慢, 鬱憂	全 全
234	K.H.	男	16	學生	兩	頭痛, 頭重, 記憶減	全 全 嗅覺鈍
235	O.H.	男	25		右疑	記憶減	全 鼻汁過多, 嗅覺鈍
236	R.H.	男	38	農	左疑	頭痛, 耳鳴, 眩暈	全 鼻痛, 惡臭鼻汁
237	N.F.	女	53		兩	耳鳴	全
238	T.F.	女	33		左		全 惡臭鼻汁, 嗅覺鈍
239	S.F.	男	23	學生	左	精神違和, 難聽	全 全
240	Z.F.	男	22	農	兩	頭重, 頭痛, 記憶減	惡臭鼻汁, 嗅覺鈍
241	C.F.	女	17	教師	左疑	難聽, 耳鳴	全 鼻閉, 衄血, 鼻
242	D.F.	男	46	農	右	右偏頭痛	鈍痛 全 全
243	H.F.	女	20	農	左疑	耳鳴, 難聽, 頭重, 頭痛, 記憶減	鼻閉, 鼻痛, 嗅覺鈍
244	C.H.	男	22	學生	兩	頭重	鼻汁過多
245	S.T.	女	33	無	右	頭痛, 耳鳴, 記憶減, 時ニ眩暈, 倦易	口臭, 鼻汁過多
246	S.M.	男	29	泊打	左	倦易, 幻視, 高聲惡口, 發揚, 色慾 雄, 成績不良	鼻目覺ナシ
247	H.M.	女	13	學女	左	耳漏, 難聽	
248	N.M.	女	17	學女	左	輕頭痛, 後頭部疲時麻痺感	鼻閉, 惡臭鼻汁, 嗅覺鈍
249	M.M.	女	20	官吏族	右疑	頭痛, 頭重, 記憶減	惡臭鼻汁, 嗅覺鈍
250	S.M.	女	27	漆器	左	神經症狀ナシ	全 鼻閉
251	A.M.	女	14	學女	右	頭痛, 頭重, 記憶減	鼻閉, 鼻汁過多, 嗅覺 鈍, 衄血
252	K.M.	男	23	學生	兩	全 全 全	鼻閉, 惡臭鼻汁, 衄血, 嗅 覺鈍
253	N.M.	男	25	菓子	右	頭重	全 全
254	G.M.	男	35	商	右	全 頭痛, 記憶減	全 鼻汁過多, 嗅覺鈍
255	T.M.	女	12	學女	兩	全 輕頭痛, 全	全
256	S.M.	男	43		兩疑		全 惡臭鼻汁
257	C.M.	男	25	農	左疑	頭重, 耳鳴	全 鼻汁過多, 嗅覺鈍
258	Y.M.	女	16	農	兩	神經症狀ナシ	全 全
259	O.M.	女	19	履物	兩	耳漏, 難聽	
260	E.M.	女	18	學女	兩疑	時ニ頭重, 頭痛, 記憶減	鼻閉, 惡臭鼻汁
261	R.M.	男	21	銀行員	兩	眩暈, 耳鳴, 全 全	全 全 嗅覺鈍
262	H.M.	男	17	學生	左疑	頭痛	全

番號	合併症	經過	食慾	手術	豫後
263	全 全 陰基糜爛	三月前ヨリ			
264	全 全	二三年前ヨリ		全 $\frac{8}{VI}$	
265	全	二年前ヨリ	N		
266	全	十日前ヨリ	N		
267	全 肋膜炎	五年前ヨリ			
268	全 耳垢. 歐氏管炎	半年前ヨリ			
269	扁桃大	五六年前ヨリ			
270	肥鼻炎. 化膿中耳炎	七八年前ヨリ	N		
271	全	二ヶ月前ヨリ	N	$\frac{16}{III}$	
272	全	半年前ヨリ	N		
273	鼻前庭濕疹. 面疔	一月前ヨリ	N		
274	肥鼻炎. 慢咽. 扁桃大	十日前ヨリ	N		
275	全 顆粒咽炎	二三年來	N		
276	全(中甲介) 慢咽	七八年前ヨリ		全 $\frac{7}{V}$	
277	全 慢咽. 軍中耳炎 左上 大白 齶齒槽 盲膜炎	本年四月頃	N	右全 $\frac{5}{VIII}$	
278	全 扁桃大. 鼻茸	五ヶ月前ヨリ	N		
279	全 全	半年前ヨリ		下甲介	
280	鼻茸	昨年來	N	全 $\frac{18}{V}$	
281	肥鼻炎. 上白齶齒. 月經異常 一年 二三年	五六年前ヨリ	N	局 $\frac{1}{VII}$	
282	全 扁桃大	一二年前ヨリ		局 $\frac{12}{II}$	
283	全 全 鼻茸	半年前ヨリ	N	全 $\frac{23}{III}$	
284	全	十日前ヨリ	N	全 $\frac{1}{X}$ $\frac{7}{XII}$	
285	肥鼻炎. 顆粒咽. 扁桃大. 鼻茸	一年前	N	局	
286	全 齶齒	二三年前	N		
287	左上 齒部齒槽突起盲膜炎	四日前			
288	著變ナシ	四年來	N	全 $\frac{30}{XI}$	
289	肥鼻炎. 慢咽	一年前	N		
290	全	半年前	N	全 $\frac{30}{XI}$	
291	扁桃大. 咽加	一週間前	N		
292	肥鼻炎. 慢喉加. 肺結核	二週間前ヨリ 喉頭	N		
293	全 齶齒 左上 I 小 III 大白 右上 I 小 III 大白	二ヶ月前	N	局 $\frac{19}{XII}$	
294	全 全 左上 I 大白. 貧血急咽炎	四十日前	N		
295	全(中甲介). 咽加				

(原著及實驗)

(原著及實驗)

番號	姓名	性	年齡	職業	左右	神經症狀 (附耳症狀)	鼻局所症狀
263	U.M	男	26	鑛 詰	兩疑	難聽	全 鼻汁過多
264	I.M.	男	36	鍛 治	右	頭重. 記憶減. 耳鳴	全 惡臭鼻汁
265	E.M	男	19	農	兩	精神違和	惡臭鼻汁. 嗅覺鈍
266	H.M	女	30		左	頭重	全 鼻閉
267	Y.Y.	男	28		兩	全 頭痛. 記憶減. 眩暈	鼻閉. 鼻汁過多. 嗅覺鈍
268	H.Y.	男	64	農	兩疑	耳鳴. 難聽. 輕頭痛	全 全 全
269	T.Y.	女	15		兩	頭痛. 頭重. 不眠. 記憶減	鼻汁過多. 鼻聲. 鼻痛
270	N.Y.	女	30	肥 料	右	頭重. 記憶減	鼻閉. 惡臭鼻汁
271	E.Y.	男	56	農	兩	全 頭痛. 左下眼臉緣鈍痛	全 鼻汁過多
272	J. Y.	男	37	統 統	左疑	頭重. 頭痛	惡臭鼻汁
273	K.Y	女	23		左疑		全
274	S.Y.	女	18		右疑		全 鼻閉
275	C.Y.	男	20	農	右	右前頭部時々鈍痛	鼻閉. 鼻汁過多
276	Z.Y.	男	29		右	頭痛. 頭重. 記憶減	全 全 嗅覺鈍
277	D.Y.	男	16	學 生	兩	全 全 全 逆上. 耳鳴. 難聽	全 全
278	MW	女	18	軍 人 族	兩疑	頭重. 頭部麻痺感. 健忘	全 全
279	K.W	女	14		左疑	頭痛	全 惡臭鼻汁
280	O.W	女	33		左	全 頭重. 記憶減	全 鼻汁過多. 鼻孔部痛. 嗅覺鈍
281	K.O.	女	21	看護婦	左	全 全 全 氣苦勞. 眩暈	全 惡臭鼻汁
282	S. S.	女	15	學 女	左	全 全	全 全
283	M.O	男	22	銀行員	兩	全 全 記憶減	全 鼻汁過多
284	S.G.	男	18	無	兩	頭重. 精神遲鈍	全 惡臭鼻汁
285	S.O.	男	37	教 師	兩	記憶減. 頭重	惡臭鼻汁. 鼻閉
286	S.K.	男	23	船 員	右	全 頭痛	全
287	K.K.	男	4	軍 人 族	左		鼻汁過多
288	H.S.	女	42	穀 物	左	頭重. 記憶減. 持久力減. 眩暈. 鼻根ヨリ前額ニ巨ル痛	惡臭鼻汁
289	C.T.	男	17	學 生	左	頭痛. 頭重. 持久力減	惡臭鼻汁. 鼻閉
190	S.N.	女	16	機 女	兩	全身倦怠. 上顎痛	全 全
291	T.N.	男	25	羽 二 重	左	上顎犬齒部齒槽突起疼痛	鼻自覺ナシ
292	H.N.	男	19	學 生	左		鼻閉. 鼻汁過多
293	I.N.	女	38	無	左	頭重. 頭痛. 抑鬱. 持久力減. 不眠. 頭重. 頭麻痺感. 胸內苦悶. 心事手ニツカズ	全 全
294	M.U	女	28	箔 接	兩		全 全 嗅覺鈍
295	M.M	女	16	學 女	左	頭重	嗅覺鈍

番號	合併症	經過	食慾	手術	豫後
296	全 癰瘤, 顆粒咽 下甲介中陽癒著 右上大白齶齒	十歲前後ヨリ	N	全 ¹⁴ / _{XII}	
297	全	十八歳ヨリ	N		
298	全(中甲介), 鼻痛, 淋巴腫	幼時ヨリ	N	下甲介	
299	Idiotie erregtform. 化膿中耳	二年前ヨリ	不振		
300	鼻孔部濕疹	二ヶ月前ヨリ	N		
301	肥鼻炎, 扁桃大	二週前ヨリ	N	下甲介	
302	肥鼻炎(下中甲介)	四五年前ヨリ	不振	²⁴ / _{XII} 全	
303	肥鼻炎	四年前ヨリ	N		
304	瘦削鼻炎	半年前ヨリ	不振		
305	化膿中耳炎, 鼻痛	廿年前ヨリ耳	N		
306	左中隔彎曲, 齶齒	二十日前眼科手術后	不振		
307	齶齒上大白, 淋疾, 貧血	二三年前ヨリ	N	全 ¹² / _{XII}	
308	肥鼻炎, 左上I小白齶齒	幼時ヨリ	N		
309	肥鼻炎, 瘦 左上I門大, I小I大 削性咽炎, 右上III小白, I大	二三年前ヨリ	N		
310	上顎骨膜炎(拔齒后)	五六年前ヨリ	N		
311	上顎骨膜炎	半年前ヨリ	N		
312	肥鼻炎, 顆粒咽炎, 化膿中耳炎	二週前ヨリ	N	右全 ¹⁰ / _{IX}	

番號	姓名	性	年齡	業職	左右	神經症狀 (附耳症狀)	鼻局所症狀
296	K.M	女	17	全	左	三ヶ月一回癲癇發作。發作后頭痛、頭重	鼻閉、惡臭鼻汁、自覺 ^{セリ} 他覺 ^{セリ}
297	W.M	男	34	茶商	右疑	倦易、鬱憂、頭重、前額鈍痛又ハ刺痛、耳鳴、胃痛	全全
298	S.M.	男	26	醫	右	頭重、后頭顯項蟻走感、鬱憂、記憶減	鼻汁過多、嗅覺鈍
299	M.Y	男	7	官吏族	兩	智識欠損、發語障害、不眠我儘無頓者、無欲	全鼻閉
300	Y.W	女	9		右		惡臭鼻汁、衄血
301	T.O.	男	13	學童	兩	頭内熱灼感、頭重、輕頭痛、怒易、記憶減、背部熱感	鼻閉、鼻汁過多
302	K.Y.	女	30	無	兩	頭重、頭痛、不眠、全身詣所鈍痛、眩暈	全全 嗅覺脫失
303	G.K.	男	39	農	左疑	拇指不隨意運動、卒倒、頸額部疼痛、發語障害、眩暈	時々鼻閉
304	M.H	女	16	農	兩	頭痛、記憶減、學校成績不良	結痂、惡臭鼻汁
305	K.S.	男	51	全	兩	頭重、頭痛、記憶減、耳鳴、難聽	鼻汁過多
306	K.I.	男	27	全	左右不明	頭重全 頭内搏動感	全 (后鼻ニ流ル)
307	Y.N.	男	38	農	左	頭鈍痛、記憶減、持久力減、鬱憂、逆上感、耳鳴、難聽	惡臭鼻汁、(后鼻ニ流ル)
308	S.S.	男	17	學生	左疑	記憶減、持久力減、抑鬱、頭重、頭内朦朧	鼻閉、鼻汁過多、嗅覺鈍
309	G.T.	男	21	學生	左	神經症狀ナシ	惡臭鼻汁、鼻汁
310	K.O.	男	38	電燈工夫	左	神經症狀ナシ	惡臭鼻汁
311	I.K.	男	44	旅宿	右	神經症狀ナシ	鼻自覺ナシ
312	S.U.	男	21	學生	兩	頭重、頭痛、記憶減、意識散慢、難聽	鼻閉、鼻汁過多

(原著及實驗)